

テレビ



節電のポイント

●主電源をオフに

リモコン操作待ちの状態でも電気を消費しています。主電源で消すようにしましょう。旅行など長期不在にする場合はプラグを抜きましょう。

また、テレビゲームで遊び終わったときやDVDを見終わったときは、それらの電源をオフにするとともに、テレビの電源も忘れずオフにしましょう。

●画面を掃除

テレビ画面は静電気ではこりがつきやすく汚れやすいです。1週間に1回程度、掃除をしましょう。

●利用の仕方を見直そう

家の中に複数のテレビがある場合は、家族で1台を使うようにしましょう。

●画面が明るすぎないように調整を

照明器具

節電のポイント

●点灯時間を短く

人のいない部屋や長時間部屋を空けるときはこまめに消灯しましょう。また、日当たりの良いところは自然光を活用しましょう。

●こまめに掃除

照明のカバーなどが汚れると明るさは低下します。こまめに掃除をして、明るさを保ちましょう。

●省エネ型へ交換

白熱電球から消費電力の少ない電球型蛍光灯やLED電球に交換しましょう。

また、照明器具を買い替えるときはインバーター式器具がおすすめです。スイッチのオン・オフだけでなく明るさ調整もできるため、従来の照明器具よりも省エネ効果があります。

節電にご協力をお願いします!



皆さんご存じのとおり7月から夏期の電力需要の増加に対応するための節電期間が始まっています。節電に取り組むことで、不必要な電力消費を見直すことができ、地球環境にやさしいエコ生活をするにもつながります。節電の要請期間は9月までとあと2カ月間あまり。皆さんも、節電へのご協力をお願いいたします。

その他

◆プラグ

コンセントに接続しているだけで、電気を消費しているものがあります。使用していない電化製品のプラグを抜きましょう。

◆炊飯器

炊飯器での保温は控え、電子レンジで温め直すようにしましょう。

◆洗濯機

洗濯はお風呂の残り湯を再利用しましょう。また、洗濯物はまとめて洗い、洗濯回数を少なくしましょう。

◆温水便座

便座の暖房温度は低めに設定し、使用しないときは便座のフタを閉めましょう。



注意

節電をがんばりすぎて、熱中症にならないよう、無理をせず取り組みましょう!

節電についてもっと知りたい方は…

環境省

みんなで節電アクション

<http://www.challenge25.go.jp/setsuden/>

経済産業省

節電-電力消費をおさえるには-

<http://www.meti.go.jp/setsuden/>

政府の節電ポータルサイト

節電.go.jp

<http://setsuden.go.jp/>



節電

問合せ先 生活環境課 (内線 3 3 1)

エアコン



節電のポイント

●設定温度

夏の冷房時の設定温度は「28℃」を目安にしましょう。

また、エアコンと一緒に扇風機などを使用することで、空気を循環させ冷房効果を高めましょう。

●フィルターの掃除

月に1~2回はフィルターの掃除をしましょう。フィルターが目詰まりしていると、冷房の効果が下がり、余計な電気を使ってしまう。

●室外機周囲の整理

室外機は風通しの良いところに設置し、周囲の整理整頓をしましょう。室外機の前に物が置いてあると効率よく放熱できないため、エアコンに負担をかけてしまいます。

●日差しを遮る工夫を

「すだれ」「よしず」を設置したり、「緑のカーテン」を育てることで直接の日差しを遮ることができます。

また、外出時にカーテンを閉めることによって、日差しを遮る効果のほか、冷房の冷気が逃げるのを防ぐ効果があります。

家庭の中で電気消費量が多いとされている、エアコン、冷蔵庫、照明、テレビやその他の節電ポイントをまとめてみました。ぜひ、確認してみましょう。

冷蔵庫

節電のポイント

●詰め込み過ぎない

物を詰め込み過ぎると、冷気のとおりが悪くなり、効率的に冷やせなくなります。冷蔵庫の中を整理し、とりあえず保存しているものや、常温保存できるものがないかチェックしましょう。

●熱いものは冷ましてから

熱いものを冷やさずに入れると、冷蔵庫内の温度が上昇してしまい、再び冷やすために余分なエネルギーが必要になります。

●閉閉時間は短く

閉閉が長いと冷蔵庫内の温度が上がってしまいます。

●適切な設定温度に調整を

